

29 日 獣 発 第 275 号

平成 29 年 12 月 22 日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会

会長 藏内 勇夫

(公印及び契印の押印は省略)

年末・年始における防疫資材等の安定供給について(協力依頼)

このことについて、平成 29 年 12 月 19 日付け 29 消安第 4931 号をもって、農林水産省消費・安全局動物衛生課長から別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、年末・年始を迎えるに当たり、防疫資材等の安定供給及び輸送、消毒ポイントにおける消毒作業、防疫作業員の派遣等について引き続き、その安定供給に特段のご配慮をいただくよう、依頼されたものです。

については、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

本件内容の問合せ先

公益社団法人

日本獣医師会：事業担当 福田

TEL 03-3475-1601

29消安第4931号
平成29年12月19日

公益社団法人日本獣医師会会長 殿

農林水産省消費・安全局動物衛生課長

年末・年始における防疫資材等の安定供給について（協力依頼）

平素より、家畜衛生にご理解、ご協力いただき、誠にありがとうございます。

昨年度は、9道県12事例の家きん飼養農場において高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されましたが、関係各位のご尽力により、全ての事例について周囲にまん延させることなく終息させることができました。今シーズンも我が国においては回収された死亡野鳥で本病ウイルスが確認され、また、韓国ではあひる飼養農場で本病の発生が確認されているなど、近隣諸国での疾病の発生状況を踏まえると発生リスクは依然として高く、厳重な警戒が必要と考えられます。

貴団体（社）におかれましては、防疫資材等の安定供給及び輸送、消毒ポイントにおける消毒作業、防疫作業員の派遣等にご協力頂いているところですが、これから年末・年始を迎えるに当たり、引き続き、その安定供給に特段のご配慮をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

